

第2回 鹿骨小学校・松本小学校 統合準備委員会 議事録（要旨）

【日 時】

令和6年2月9日（金）18時30分～20時30分

【場 所】

鹿骨小学校 1階会議室

【説明内容】

1 校章の制作について

- ・本日の意見交換後、現候補の中から最終候補を選定する作業は両校の協議で行っていくことを提案。

2 通学帽の制作について

- ・通学帽の形状を検討するためのサンプル、色などを決めるための生地サンプルを提示。

3 学用品全般について

- ・両校で検討している内容を説明。新年度に向けて準備を進めていく。

4 学校部会・PTA 部会について

- ・統合に向けての主な検討事項と事例を提示。

【意見交換内容】

校章の制作について

○川の要素は取り入れたほうが良いという意見が多かったようだが、川の要素が入っていない候補の扱いはどうするか。

⇒川の要素が入っていないデザインを候補にする際は再検討が必要である。（事務局）

○松葉の要素を入れるなら二重丸ではなく、松葉ということがわかるように先分かれしている形が良いと思う。

○統合校として新しい要素を入れて、子どもが喜ぶものを作ることができたら良い。

○花の要素については、サクラソウに親しみがある。

○松葉の向きは時計回りで良いと思う。

○松葉は三つの松葉が繋がって円を成しているパターンも良い。

○これまでの意見交換をふまえ、両校で話し合いし制作を進めたい。

通学帽の制作について

○新しい通学帽を制作し、統合時の2～6年生を対象に支給予定である。二色を基本色とする方向で検討している。(事務局)

○子どもたちが被るものなので、目立つ色あいが望ましいと思う。

○視認性が高まるようなワンポイントがあると良い。さらに目立つ色を入れることも考えてはどうか。

○車を運転する方から見ても目立つ色が良い。通学帽はしっかり被るように伝えていきたい。

○他校と差別化でき、見分けがつくのは良い。また、色が濃いと汚れは目立たないため、長く使うという点では良いのではないか。

○試着する機会を設けるのか。

⇒候補となっている型であれば、販売店で取扱いがある。サイズ調査用の見本を借りることがきるか販売店に相談してみたい。視認性が高まるような工夫も改めて協議していく。(事務局)

学用品全般について

○通学帽以外の学用品は既存品の使用を可とする予定である。(事務局)

○体育着の上は名札なしで良いのか。

⇒現時点では、名札は必須にする必要はないと考えている。(事務局)

○統合後は販売店で体育着は購入できなくなってしまうのか。保護者としては販売店で全部揃えられるとありがたい。

○体育着は指定で決まっていたほうが安心ではないか、どのようなものを購入すれば良いのか不安になってしまうと思う。

○体育着は市販の安価なものでも良いと思う。新入生保護者会で不安がある方への説明ができれば良い。

○統合後は現在の体育着が混在するのか。

⇒両校で話し合い、運用上問題ないことを確認している。

どこでも購入ができて、価格帯も自由に選ぶことができる点がメリットである。(事務局)

○体育着について、ブランドロゴなどワンポイントが入るものはありとするのか。

⇒もし怪我をした際にも気付きやすいという意味では、ベースが白色であれば良いと考える。(事務局)

○水着に名前を付けることは継続するのか。

⇒水着は学校内でしか使用しないため、名前があっても問題ないと考えている。(事務局)

学校部会・PTA 部会について

○児童交流について検討を始めている。今月は松本小で、ヤギの餌やりを通じた低学年の交流を行う。

また、来年度のウインタースクールなどの行事は日程を同日にするよう計画している。

○PTA については、内容は今後吟味するとして、何かしらアンケートの実施を検討してはどうか。

○なぜ PTA が必要かを事前に周知するべきだと思う。丁寧に説明をしながら進めたい。

○PTA があるとどのようなメリットがあるか、逆になくなるとどのようなデメリットがあるかという点を示してアンケートを実施したほうが良いと思う。

○今後の PTA をどのような組織にして、どのような活動をしていくのかの検討と周知の仕方はとても大切だと感じている。

⇒懸念点については、他校の事例を聞き取りしてみるのも方法の一つだと考える。(事務局)

○PTA は任意団体という認識で良いか。

⇒その認識である。統合に際し今後のあり方については両校 PTA で検討いただきたい。(事務局)

以上